mashiki magazine

広報ましき

「あなた」と「まち」と、心つながる情報発信

令和7年
10
2025
OCTOBER
NO.584

【わがまち散歩】小谷（おやつ）編

GAMADASHIMON

益城のがまだしもん！

—vol.51—

ワールド極真会館
益城道場

空手とは「自分に負けない」強さ

若き拳士を育成する空手道場

馬水の看板もない一軒の民家。その2階へ上がると、そこに静謐な道場と凛とした拳士たちの姿がありました。

ここは「ワールド極真会館熊本支部益城道場」。指導者・山内寛史さんの下、4歳から22歳までの20人の道場生が空手の稽古に励んでいます。

山内さんは、建設業を営みながら、最初は中学校の体育館で空手の指導を行っていました。しかし熊本地震で町内施設がことごとく使用不能に。途方に暮れながらも、師の言葉「何事も逃げずに立ち向かえ」を支えに、いつでも自らの人生のそばにあった空手に向き合い続けました。

震災直後は公園で稽古を続ける山内さん。その情熱に道場生も離れませんでした。そして令和元年、道場付きの自宅を新設。住居部分が狭くなるにもかかわらず、妻の美和さんはその決断を後押ししてくれたそうです。

そして拳士は全国へ

教える空手は直接打撃制（フルコンタクト）の実践空手。稽古が始まればあどけなかった子どもたちの表情は一変し、鋭いまなざしで正拳や蹴りを放ち、組手では大人顔負けの打撃が交錯します。

山内さんの教えは技術や体力だけではありません。打撃に屈しない心、隙を見抜く洞察力、そしてその強さを日常では優しさに変えること。それが「真の強さ」だと語ります。

その教えは結果にも現れました。8月の「全日本空手道選手権大会」に6人が出場、宮本アスノさんが小学4年組手の部で3位、坂本笑琉さんが小学6年組手の部で4位という好成績を収めました。

「絶対に負けないという気持ちで闘った」と宮本さん。坂本さんは「初めて闘う相手の多彩な攻撃への対応が難しかった」と振り返ります。

「自分に負けないこと」。山内さんが伝える空手の神髄が、今日も道場に響き渡ります。

下段写真左から／道場生たち／全国大会で活躍した（左から）坂本さん、宮本さん／10月開催の「みんなの秋祭り」で空手の演武や試し割りを披露予定／道場生を見守る山内さん

問い合わせ先

益城町役場	住宮園 702	☎ 286-3111（代表）
1階 会計課		☎ 286-3201
1階 税務課		
住民税係		☎ 286-3388
固定資産税係		☎ 286-3380
債権管理係		☎ 286-3116
1階 住民課		
住民係		☎ 286-3112
環境衛生係		☎ 289-8077
1階 健康保険課		
保健事業係・保険年金係		☎ 286-3113
介護保険係		☎ 286-3114
1階 福祉課		
地域福祉係・包括支援係		☎ 234-6113
障がい支援係		☎ 286-3115
人権対策係		☎ 289-1400
1階 こども未来課		☎ 286-3117
1階 学校教育課		☎ 286-3307
1階 生涯学習課		☎ 286-3337
スポーツ振興係		☎ 287-4330
2階 産業振興課		☎ 286-3277
商工観光係		☎ 289-8307
2階 建設課		
道路整備係		☎ 286-3224
復興工務係		☎ 286-3171
管理係		☎ 286-3301
2階 都市計画課		
都市計画係		☎ 286-3340
建築係		☎ 289-8308
公営住宅担当		☎ 286-3155
2階 復興整備課		
まちづくり推進室		☎ 289-2930
用地対策係		☎ 286-3170
企画財政課		☎ 286-3223
ふるさと納税ダイヤル		☎ 273-8820
総務課		☎ 286-3111
男女共同参画係		☎ 286-6665
3階 危機管理課		☎ 286-3210
3階 議会事務局		☎ 286-3351
交流情報センターミナテラス（図書館）	住木山 236	☎ 287-8411
復興まちづくりセンターにじいろ	住宮園 702	☎ 284-1711
地域共生センターカタル	住木山 594	☎ 237-8822
保健福祉センターはぴねす　健康保険課　健康増進係	住惣領 1470	☎ 234-6123
児童館	住惣領 1470	☎ 234-6124
学校給食センター	住宮園 943-1	☎ 286-8535
文化会館	住木山 381-1	☎ 286-1511
総合体育館	住木山 236	☎ 289-2433
水道センター	住寺迫 51-1	☎ 286-6880
浄化センター	住馬水 1194-2	☎ 286-1131
クリーンセンター	住寺迫 290	☎ 286-4190
益城斎場	住福原 5740	☎ 286-0877
益城西原消防署	住寺迫 202-1	☎ 286-2119
社会福祉協議会	住惣領 1470	☎ 214-5566

人びとの動き

令和7年8月末現在。（ ）内は前月比。

人口	34,379 人	（＋41人）
男	16,596 人	（＋11人）
女	17,783 人	（＋30人）
世帯数	14,879 世帯	（＋22世帯）

8月中	
出生	18人
死亡	26人
転入	118人
転出	69人

今月の表紙

惣領木神神社で開催された奉納子ども相撲の取組の一幕。世古葵さん（惣領3町内）の威勢の良い立ち合いに、境内からは大きな歓声が上がっていました。その他の取組は本紙23ページで紹介しています。

広報ましき 10

No.584

MASHIKI
town Public Relations magazine

03 益城のがまだしもん！
04 金婚夫婦 一人金婚表彰式
08 町長マニフェスト進展状況
10 わがまち散歩「小谷編」
14 ましきインフォメーション
令和7年国勢調査　回答はお済みですか？ / 骨粗しょう症検診 / 被災地でのボランティア活動を応援 / 令和7年8月豪雨で被災した農家の自力復旧を支援 / 第3回 阿蘇くまもと空港周辺こども相撲教室 / 令和8年度　益城幼稚園・認可保育施設の入所希望者募集 / 令和7年度巡回結核検診 / あなたの力が「ふるさと」を守る！　消防団員募集 / 新型コロナワクチン定期予防接種 / 在宅で介護している人へ介護者手当を支給 / のるーと UME らいん・飯野地区乗合タクシー　本格運行 / 続報！　きままにスポーツ・健康フェスタ / 4種混合ワクチンから5種混合ワクチンへの切り替え / フードドライブで食品ロス削減 / 10月12日開催　公売会 / 益城町みんなの秋祭り 2025
21 どこにでもある家族のカタチ
22 まちなか Pick UP!
夏の思い出　栄養満点手作りごはん / 遠くの花火をちょっと拝借 / 個性あふれる小学生3人の絵画展 / 百歳おめでとうございます / 防災力の向上への貢献に最高の栄誉 / 神様も手に汗握る名勝負
24 安全と安心／益城の文芸
25 人権〜みんなが幸せになるために〜
26 町有施設情報（ミナテラス／カタル）
27 町有施設情報（文化会館／にじいろ）／你好台湾
28 みんなのひろば
30 くらしの情報
お知らせ▶全国大会等出場助成金 / 11月5日 緊急地震速報訓練とシェイクアウト訓練 / 11月12日 全国瞬時警報システムによる情報伝達試験 / コンビニ交付サービス一時停止 / 熊本都市計画区域マスタープラン区域区分（線引き）の見直し / 熊本県障がい者 ICT サポートセンター開設 / 太陽光発電システムの点検商法にご注意ください！ / 保護犬・猫のトライアル制度 / 危険物取扱者試験の案内 / 「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）の案内 / 建設業の退職金なら建退共！ / 労使間トラブルの解決に「あっせん」をご利用ください / 催しもの▶令和8年益城町二十歳の集い / 女性向け地域別合同企業説明会 / 成年後見制度セミナー＆個別相談会 / マイナビ ツール・ド・九州 2025 熊本阿蘇ステージ開催 / 相談▶障がい者相談員による相談会 / 平成28年熊本地震　自宅再建利子助成事業の相談会 / 県弁護士会による法律相談 / 法の日無料相談会 / 「行政書士制度広報月間」無料相談会 / 県働き方改革推進支援センターワンストップ無料相談 / アイヌの人たちの相談窓口 / 募集▶農業大学校 令和8年度社会人向け農業研修生募集 / 講座▶Excel 入門講座 / みんなの掲示板
34 町長のちょっと一言／善意の灯／乳幼児健診／ふるさと納税／編集後記
35 中学校日記／健康に暮らす。

二人で歩んだ50年。これからもずっと一緒に。

有馬伸明（ありまのぶあき）さんと友世（ともよ）さんは、結婚して50年の金婚式を迎えました。

二人の縁はお見合いから。友世さんは「新婚旅行は絶対ハワイ」と決めていました。高校教師・伸明さんの勤務先は鹿児島県喜界島。親族もいない離島での慣れない結婚生活が始まります。それでも二人は念願のハワイ旅行を実現。やがて女性ばかりの有馬家に待望の長男が、続いて双子の次男・長女も誕生し、鹿児島で過ごした34年間は子育てに奮闘しながらも、新しい出会いと温かい思い出に満ちた日々でした。

そして、いつの間にかにぎやかになった家族に囲まれて、古里・砥川で50年という節目をお祝いしました。けれど50年はただの通過点。二人の人生は、これからも穏やかに続いていきます。

「せっかくのハワイ旅行にカメラを忘れていったでしょう」
「なーん、思い出として残っとるどーが。それで良かたい」

金婚夫婦 五十年物語

有馬伸明さん
友世さん（下砥川）

1863（文久3）年から続く有馬家。主屋や門、蔵は今もその歴史を伝え、令和7年7月には蔵が国登録有形文化財に指定された。二人は熊本地震や友世さんの大病といった苦難も乗り越え、この住まいを子どもたちと共に守り継いでいる。

金婚夫婦 一人金婚 表彰式

8

7

6

5

4

2

3

1

1 熊本日日新聞社から表彰を受ける冨永芳弘さん・芳子さん 2 3 西村町長から表彰を受ける西坂勝憲さん・美代子さん 4 謝辞を述べる堀田清さん・ミユキさん 5 西村町長から一人金婚表彰を受ける軸丸雅子さん 6 7 8 あじさい保育幼稚園の園児たちによるお祝いのステージに、参加者たちの顔がほころぶ

金婚夫婦表彰者

飯野校区

有馬伸明・友世
石金敬司・絹代
木村孝一・緑
福永成一郎・道子
藤島朝利・麗子
堀川正秀・愛子
松野陽一・文子

広安西校区

池田芳郎・昭子
嶋村晴光・富美子
宗野勲・喜美子
竹谷隆信・今朝江
田上保徳・カヨ子
田端孝博・美智子
寺本榮二・初美
冨永芳弘・芳子
中村一也・タエ子
西田明敏・純子
花田道生・春美
林秀彰・美貴子
日野九州男・ヒロ子
福本健治・久美子
本田秀昭・明美
松本清人・富美子
守田輝矢・佳子
山田穂積・優子

広安校区

上田晴男・裕子
宇津壽・早霧
片岡義丸・千代美
古閑武司・豊子
田代雄二・愛子
永田学・菊子
堀田清・ミユキ
本田義光・孝子
松田悠藏・真知子
松本俊郎・房子
丸岡久・宏子
丸山博史・惠美子
本山齊・きよ子

木山校区

祝迫清美・優子
大瀬健了・洋子
片岡涼一・みつ子
河本貢・由紀子
小佐井秀典・政子
祝部一美・ミサ子
竹本正憲・典子
田上唯利・惠子
古里國司・美智子
松村忠則・まき子

福田校区

泉良和・由美子
上嶋勝芳・美恵子
西坂勝憲・美代子
野々口義則・はつみ
安尾敏信・輝美
山川喜久・美智子
吉村義光・忍

津森校区

坂田成喜・洋子
増村明・フサ子
矢野穣・瑞枝

一人金婚表彰者

楠田三代子(福田)
佐方かずえ(広安西)
軸丸雅子(木山)
田上清(木山)
西村昭広(広安)
増田邦子(広安)

※敬称略・五十音順

町と熊本日日新聞社との共催による令和７年度金婚夫婦表彰式と、町主催の一人金婚表彰式が９月３日、町文化会館で行われました。

今年度表彰を受けたのは、昭和50年に結婚し、50周年を迎えた58組の夫婦と、一人金婚の６人。それぞれに表彰状と記念品が贈られました。

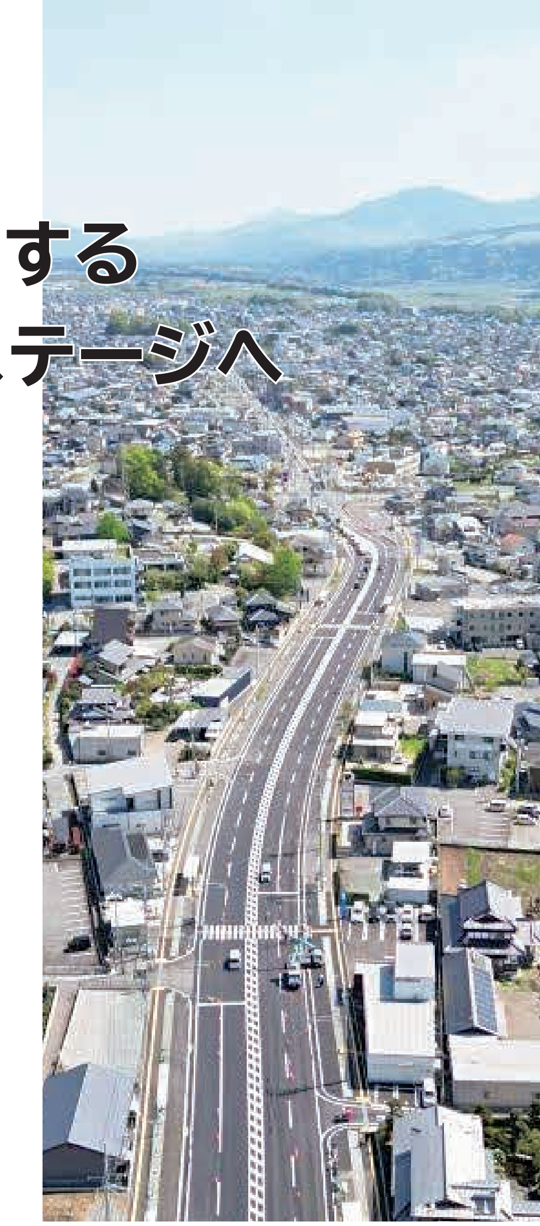
堀田清さん、ミユキさんご夫婦(馬水北)は「家族の支えに感謝し、心身の健康を心がけ、共に励まし、いたわり合いながら、これまで以上に地域の皆様と交流を深め、より充実した人生を送っていきたい」と述べました。

式終了後は、お祝いに駆け付けたあじさい保育幼稚園の園児たちが登場。元気いっぱいに歌やダンス、詩を披露しました。「これからも仲良くしてね♡」と声をそろえてポーズをきめる園児たちのかわいらしい姿に、参加者たちは目尻を下げ、会場は温かな笑顔に包まれました。

会場で撮影に協力してくれた皆さん

～町長マニフェスト進展状況～

もっともっとわくわくする まちづくりは新たなステージへ



西村町政３期目も、いよいよラストスパートです。来年は熊本地震から10年という大きな節目を迎えます。この４年間、町民の皆さまと共に進めてきた施策の一部と、その成果を紹介します。

熊本地震からの復旧・復興

令和7年4月、公共施設の復旧として最後となる「地域共生センター カタル」がオープンし、熊本地震からの復旧は一つの区切りを迎えました。

時を同じくして、町の新たな交通拠点「木山交通広場」の運用が始まり、都市計画道路「益城東西線」の一部区間も開通。さらに、「益城中央被災市街地復興土地区画整理事業」では宅地の引き渡しが全体の5割を超え、復興のシンボルである「県道熊本高森線4車線化事業」も年度内の全線供用開始を予定しています。これらの事業の進展は、町の復興をますます加速させ、さらなる活気を生み出しています。

この基盤を土台として、町の新たな価値を創出する次のステージへとつなげていきます。

◀ 地域の憩いのラウンジとしても好評 地域共生センター カタル

災害に強いまちづくり

二度の震度７という経験は、私たちに多くの教訓を残しました。それらをまちづくりの礎とし、全国に先駆ける「災害に強いまちづくり」のモデルとなるべく、ハード・ソフト両面からの施策を推進しました。

ハード面では、幅員の狭さが緊急車両の通行を妨げた反省から、十分な幅員を持つ「避難路」を計画的に整備。災害時に避難地となる機能を備えた「防災公園」もその一つです。これらは単なるインフラ整備にとどまらず、町民の命を守る確かな備えとなります。

ソフト面では、行政による「公助」だけでなく、「自助」と「共助」の精神を育むことに注力しました。地域防災の核となる自主防災組織の活動支援や、実践的な「総合防災訓練」などを通じて、町民一人一人が災害に備える意識と、地域コミュニティーを中心とした防災意識の醸成をこれからも継続していきます。

◀ 防災倉庫やかまどベンチなどを備えた防災公園

▼ 令和7年2月に行われた町総合防災訓練。実践さながらの救助訓練や、町民参加型の訓練、防災用品の展示などが行われた

当たり前の日常、再び

益城町が直面した困難は、熊本地震だけではありませんでした。震災の傷も癒えぬまま、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大によって人々は行動を制限され、多くの行事が中止を余儀なくされました。

しかし、町は復旧・復興の歩みを止めることなく、新型コロナウイルスにも迅速に対応。感染対策やワクチン接種事業、各種助成を推進し、一日も早い日常の回復に努めました。

こうした努力が実を結び、町に再び活気が戻り始めます。震災やコロナ禍の影響により、長らく中止されていた「益城町『阿蘇くまもと空港・テクノ周辺』ジョギングフェア」や「きままにスポーツ・健康フェスタ」、「益城公認ロードレース大会」などのスポーツイベントが次々と復活。町民の思い出を彩り続けた夏祭りは「みんなの秋祭り」としてリニューアルし、あの頃のにぎわいがようやく帰ってきました。

そこに広がる町民の笑顔こそが、当たり前の日常を形作ります。

▲ 令和6年11月に開催された「みんなの秋祭り」。風物詩である総踊りや、9年ぶりに復活した花火が祭りを飾った

▲ 第33回益城町「阿蘇くまもと空港・テクノ周辺」ジョギングフェア

暮らしをもっと便利に、もっと楽しく

急速に変化する時代に合わせ、行政も進化が必要です。町は行政改革の一環として、各種サービスや業務のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進しています。具体的には、手続きの簡素化や行政文書のペーパーレス化により「書かない・行かない窓口」を推進。さらに、公式ホームページやLINEアカウントをリニューアルし、インターネットを通じた情報発信を強化するとともに、電子予約・申請の段階的な導入も進めています。

木山交通広場からも発着する「のるーとUMEらいん」 ▶

リニューアルした 公式HPとLINEアカウント ▲

また、人手不足やニーズの多様化といった課題に対応するため、最新AIの活用も試験的に開始しました。予約に応じて運行ルートを自動設定するAIオンデマンドバス「のるーとUMEらいん」の運行や、生成AIの業務活用はその一例です。

これらのデジタル技術を最大限に活用し、時代のニーズに応え、日々の暮らしがもっと便利で楽しくなるような行政サービスの実現を目指します。

この他の事業の進展状況などは、町ホームページで公開しています。　問 企画財政課 復興企画係　☎ 286 - 3223

ちょっとそこまで！

わがまち散歩 wagamachi sanpo

vol.52 おやつ 小谷 編

北から南へ、家々の屋根が流れるような小谷集落のたたずまい。ここにはしっかりとした地域のコミュニティーが育まれています。
3回目となる小谷地区の散歩では、お久しぶりの笑顔や、胸に染みる親子の絆に触れました。

翼を広げて

スカイブルーの空に一筆書きをしたような筋雲。もう秋ですね。

いつも、小谷を訪れるたびに立ち寄らせていただくのが林家です。江戸時代に建てられた武家屋敷のたたずまいは、3年前に国の登録有形文化財に指定されました。

その日、林家にはにぎやかな笑い声が響き渡っていました。集まっていたのは、国際線パイロットや操縦士教官などの任務に従事している皆さん。主の林富美子（はやしふみこ）さんは、かつて阿蘇くまもと空港近くに開設されていた全日空熊本乗員訓練所で、パイロットの卵たちの胃袋を満たしてきました。

「過酷な訓練の中、姉や母のような林さんの存在に、どんなに癒やされたことか」と皆さん口をそろえます。「車をちょくちょく借りては『ガソリン代は出世払いで』と拝み倒して、未だにお返しできてません」という思い出話も飛び出します。

「こうしたご縁のおかげか、孫息子が航空自衛隊パイロットとしてがんばっています。飛行機を見上げながらいつも、訓練生の頃に出会ったパイロットの皆さんの勇姿や孫息子の頼もしい姿を思うんです」と林さんは幸せそうにほほ笑みました。

江戸時代の武家屋敷の雰囲気が今に残っています

下列中央の林さん（ピンクの服）を囲んで懐かしい顔ぶれがそろいました

ナスビの花

勇退を機に25年ぶりにナスビ栽培を再開したという前田幸利（まえだゆきとし）さん。それには、ある理由がありました。

40年ほど前、スイカ農家を営んでいた幸利さんは、妻の文美（あやみ）さんの希望でナスビ栽培に転作します。夫婦で情熱を注ぎ「まだまだこれから」という時でした。最愛の文美さんが亡くなります。今から25年前のことです。「心の中にぽっかりと穴が空きました」と幸利さんはしみじみと当時を思います。

文美さんが逝ってから半年後のことでした。幸利さんは一念発起し、道路の特殊工事の仕事へ着手。「ナスビ栽培を続けてもよかったけど、どうしても妻を思い出してね」。そうして仕事に没頭することで悲しみを乗り越え、やがて長男の幸輝（こうき）さんが右腕となると事業は軌道に乗り、今や全国でも有数の特殊技術を持つ会社へと成長しました。

「お母さんのがんばりがあったから、今があるね」と言った幸輝さんの言葉が染みた幸利さんは、今春から再びナスビ栽培を始めました。丹精を込めたビニールハウスの中には、薄紫色のナスビの花がほほ笑むように咲いていました。

二人三脚で歩いてきた長男の幸輝さん（左）と幸利さん

上／前田幸利さんが育てているナスビ
下／朝になると星形のようなナスビの花が咲きます

サックス演奏が趣味の幸利さんのために幸輝さんが用意したスタジオ

育まれる空手道

小谷地区では昔から、地域の子どもたちが空手や剣道などの武術に親しむ伝統が根付いています。33年前に開設された「空手道空心会・津森空手道部」では現在、4歳児から中学生までの男女20人が所属しています。普段の稽古は津森小の体育館で行われていますが、暑い時期は町総合体育館の武道場に場所を変えます。道着姿の子どもたちは、突き、蹴りの基本稽古から、形、組手と真剣なまなざしで取り組んでいます。

「道場では靴をそろえる、きちんとあいさつを交わす、仲間を大切にすることも教えます」と道場長の土田克己（つちだかつみ）さん。同会の「空手道五箇条」はこうです。「人格完成に努むること。誠の道を守ること。努力の精神を養うこと。礼儀を重んずること。血気の勇を戒めること」。その教訓が子どもたちの胸に刻まれています。

おや？その中に見覚えのある顔が…。令和4（2022）年3月号でご紹介した渡邉然君（わたなべぜんくん）と京君（けいくん）のきょうだいです。畑の中を長靴をはいて走り回っていた幼い2人でしたが、道着姿も板についてすっかりと少年に。筆者も年を取るはずです。

かっこよく空手の形を決めてくれた中学生の森川希姫（もりかわきひめ）さん

「どの子もいい子ばかりです」と愛情を持って指導する道場長の土田さん

①稽古が終わるとカメラの前に集まって変顔を披露する子どもたち。②4人中3人がちょんまげ団子のヘアスタイル。流行ってるのかな？③笑顔がとっても可愛い小5の山本美海（やまもとみうな）さん。④「よっしゃーポーズ」で決めてくれた「空手道空心会・津森空手道部」のみなさん

木山川に架かる小谷橋。川沿いを散歩する人の姿も見られます

町で唯一の製材所

地区の木山川沿いに、木材が整然と積まれた光景が目に飛び込んできました。町で唯一の製材所「清水木材」です。「祖父が山で切り出したばかりの木を、その場で製材する移動製材を始めたのがなりわいの始まりです」と3代目の清水範昭（しみずのりあき）さんが教えてくれました。

範昭さんの父で会長の昭義（あきよし）さんも「以前、町内に木材所がいくつかありましたが、今ではうちだけになりました」とおだやかな口調で話します。そんな昭義さんの趣味はカラオケだとか。工場の2階を改装したカラオケルームは設備も本格的。それにしても、その広さといったら。かつて、昭義さんと妻のたえこさんの趣味だった社交ダンス場と聞けば納得です。

せっかくなので昭義さんに歌声を披露してもらうと、3歳になる孫の琉羽（りゅうは）君もおもちゃのラッパでコンビを組みます。その愛らしさに、おじいちゃんの目尻は下がりっぱなし。春になると清水家の桜と、対岸の桜並木の花が咲き誇り、えもいわれぬ風景を映し出すそうです。

右／木山川沿いにある清水木材。桜の季節は美しい風景に包まれます
左／おじいちゃんの昭義さんの歌声に合わせて、ラッパを吹く琉羽君のかわいらしいこと

左から清水範昭さん、長女の月琴（りこ）ちゃん、妻の亜希子さん、範昭さんの母のたえこさん、琉羽君、昭義さん

夢の中までも…

〝小谷のグラウンドゴルフの女王〟とささやかれているのが、矢野瑞枝（やのみずえ）さん。「雨の日以外はグラウンドゴルフ三昧。昔は放ったボールより速く走りよったけど」とちゃめっ気たっぷり。

そんな矢野さんは近頃、洋裁にはまっているそうです。「古い着物をほどいて作るんですよ」と自信作を見せてくれましたが、驚くのが今夏から縫い始めて、すでに数多くの服が出来上がっているということ。

矢野さんはグラウンドゴルフを終えた午後から古着選びに出かけます。購入した古着をほどいて洗濯し、アイロンがけ。型取りと裁断を終えたらすぐに縫製に取り掛かるそうです。「縫い始めたら早く完成品が見たくて」と、どうやら結果を急ぐタイプのようです。

「夢の中でも寸法や縫製の工夫を考えよっとですよ、私」と笑う矢野さんの楽しい日々は続きます。

充実した日々を送っている矢野瑞枝さんと夫の穣（ゆたか）さん

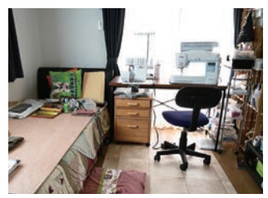
父の背中

小谷地区から北西に広がる田原台地。農免道路で分かれた南北の畑には、さまざまな作物が栽培されています。一年を通して大根作りに汗を流す、坂野則昭（さかのりあき）さんと、長男の勝則（かつのり）さん親子に出会いました。

高校卒業後に県立農大へ進学し、2年前に就農したという勝則さんは「家業を継ぐことに迷いはありませんでした」ときっぱり。決心を固めたのは熊本地震直後の中2のときでした。「自宅と納屋が倒壊し、JAかみましきの作業場に家族で避難していたとき、未だ地震の揺れが続いているのに『契約している人たちやスーパーに迷惑ばかけられん』と畑に向かう父の背中を見て将来を決めました」と振り返ります。

隣で目を細める父の則昭さんは「小谷地区は農業継承率が高いんです。高齢化で手が行き届かなくなった畑もあり、若い人たちの手助けが支えになっています」と話します。

「『作物への思いを持て』が父の口癖です。そのことを日々、叩き込まれています」と話す勝則さんに「俺たちゃ毎年一年生。何十年やっても同じ物はできん厳しか世界ばってん、だけんこそやりがいがある」と胸を張る父のエールが響きます。



上／洋裁を始めて2カ月余りで作ったという瑞枝さんの自信作。下／自宅の一室が瑞枝さんのアトリエ

左／ちょこちょこと面白い話を挟む坂野則昭さん（左）と、「トラクターに乗っている時が一番落ち着く」と笑う長男の勝則さん

右／坂野さん親子が手塩にかけている大根畑。10月中旬から出荷が始まります。町内では宮園のスーパー「よかもんね！ましき」で買い求めることができます

散歩の終わりに

散歩で出会った前田幸輝さんと坂野勝則さんは「空手派」。一方の清水範昭さんは「剣道派」というように、小谷の子どもたちは小さい頃から武道に親しんで育ちます。

いつも、きょうだいのように、家族のように共に過ごす時間が、人への思いやりや優しさを育んでいくのです。

この日の出会いに感謝。

幸せごはん ～わが家の台所から～

ワンパンでズボラめし ～キーマカレー編～

清田智美（きよたともみ）さん（安永3町内）

一つのフライパンに具材と調味料を放り込み、ふたをして火を付けたら、後は放っておくだけの“ズボラめし”です。

夫と協力し合いながら5人の子育てに追われ、フルタイムで働きながら考えついたのが、ワンパンでチャチャッと作れる料理です。食べ盛りの子どもたちは「うまっ！」とモリモリ食べてくれます。

友だちから「ズボラめしを教えて欲しい」とリクエストされ、最近インスタ投稿を始めました。このキーマカレーも動画でアップしていますので、のぞいてみてください。

「もも“これでええやん”キッチン」
@momozubo_life

自衛官の仕事に従事しながら、子育てと家事を楽しむ清田さん

レシピ

【 材 料 】

合いびき肉300g、冷蔵庫の残り野菜、トマト缶1缶、卵4個、ピザ用チーズ、バター適宜、調味料(カレールー適宜、カレー粉・ケチャップ大2、ウスターソース大1、コンソメ小2、塩こしょう適宜)

【 作 り 方 】

①フライパンにバターを引いて刻んだ野菜を炒め、合いびき肉、トマト缶、全ての調味料を加え、ふたをして煮る。
②具材に火が通ったら全体を混ぜる。その中に卵を落とし入れ、ピザ用チーズを乗せてしばらく煮込む。
③器にごはんを盛り、❷のキーマカレーと卵を乗せて完成。

令和７年８月豪雨で被災した農家の自力復旧を支援

令和７年８月豪雨によって被災した農地を、農家が自ら復旧するために必要な経費の一部を補助します。

補助対象経費

令和７年８月豪雨によって被災した農地に対し、８月11日以降に農家が自ら行った復旧作業（堆積した土砂・流木などの除去や農地法面の復旧）に要する次の経費

- 作業機械借り上げ料、機械オペレーター賃金、材料費、運搬費、燃料費
- 復旧作業の日当などその他必要と認められる経費

次のいずれかに該当する場合は対象外

- 国庫補助事業の対象となる農地
- 多面的機能支払交付金を活用して復旧した農地

補助金額

対象経費の２分の１（上限20万円）

申請受け付け

期限　令和８年３月31日（火）
場所　産業振興課（役場２階１番窓口）
時間　平日の午前8時30分～午後5時
持参物

- 申請書、交付対象事業算定調書（産業振興課窓口と町ホームページで入手可）
- 来庁者の本人確認書類
- 事業費の内訳が分かるもの（見積書・領収書など）
- 被災農地の位置図（住宅地図など）
- 施工前・施工後の写真
- 復旧作業日報
- 認印（スタンプ式不可）
- 補助金の振込先が分かる預金通帳
- 【代理申請の場合】委任状
- 【共有名義人 代表者申請の場合】農地所有者の承諾書

問 産業振興課 農林整備係　☎ 286 - 3277

第３回 阿蘇くまもと空港周辺こども相撲教室

益城町、大津町、菊陽町、西原村の４町村で「阿蘇くまもと空港周辺こども相撲教室」を開催します。今年も木瀬部屋の力士たちがやってきます！ぜひご参加ください。

日時　11月２日（日）
　　午後１時30分開会
場所　益城町町民グラウンド相撲場
　　荒天時は益城中央小体育館
対象　年中～中学３年生
参加費　無料

申し込み

10月１日（水）～30日（木）に申し込みフォーム（二次元コード）から申し込むか参加申込書を提出してください。観覧のみの場合は申し込み不要です。

問 生涯学習課
　スポーツ振興係
　☎ 287 - 4330

令和８年度　益城幼稚園・認可保育施設の入所希望者募集

町では令和８年度益城幼稚園入園希望者と、認可保育施設入所希望者の申し込み受け付けを次の通り行います。

益城幼稚園

10月６日（月）～17日（金）
午前８時30分～午後４時30分

認可保育施設

10月14日（火）～11月17日（月）
午前８時30分～午後４時30分
※11月13日（木）は午後７時30分まで

問 こども未来課 保育係　☎ 286 - 3117

令和７年国勢調査　回答はお済みですか？

９月20日から調査員が皆さまのお宅を訪問し、令和７年国勢調査の協力依頼をしています。調査へのご協力をお願いします。
※調査票には10月１日現在の状況をご記入ください。

回答期限　10月8日（水）

問 国勢調査コールセンター（午前９時～午後９時）
　☎ 0570 - 02 - 5901
　☎ 03 - 6628 - 2258（IP電話の場合）

骨粗しょう症検診

対象者　町に住民登録がある40歳以上の女性
　（年齢は令和８年３月31日時点）
内容　かかとのエコー検査による骨密度測定
実施時期　12月１日（月）～10日（水）の数日間
　※申し込み人数に応じて日数を決定
実施場所　保健福祉センターはぴねす
自己負担　800円
　※40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の人は自己負担なし

骨粗しょう症検診の受診目安は、状況によって異なりますが、一般的には５年に一度の受診が推奨されています。
以下の人は本検診の対象外です。

- 令和７年度中に骨粗しょう症の検査を受けた人、受ける予定がある人
- すでに骨粗しょう症の診断を受けている人

申し込み　10月31日（金）までに
　フォーム（二次元コード）で

問 保健福祉センターはぴねす　☎ 234-6123

被災地でのボランティア活動を応援

被災地でボランティア活動を行った町民に対して、商品券を交付します。
申請は、災害救助法が適用された災害ごとに１人につき１回のみです。

対象となる活動

災害救助法が適用された地域でのボランティア活動。ただし、ボランティアを受け入れている場合に限ります。事前に各市町村の災害ボランティアセンターへおたずねください。

対象者

被災地でボランティア活動を行う時点で、益城町に住民登録のある人。ただし、次のいずれかに該当する人は対象外です。

- 他の公的資金による助成等を受けている人
- 政治活動、宗教活動を目的とする人
- 反社会的勢力、反社会的勢力と関係を有する人

交付額

活動場所が県内の場合、５千円分の商品券
活動場所が県外の場合、１万円分の商品券

申請方法／期限

災害ボランティア活動最終日から30日以内に、申請フォーム（二次元コード）で申請してください。※電子申請のみ

申請に必要なもの

- 申請者の本人確認書類（マイナンバーカード、学生証など顔写真付きの証明書がない場合は、保険証など）
- 【申請者が未成年者の場合】保護者の本人確認書類
- 災害ボランティアセンターが発行するボランティア証明書

※申請前に必要書類の写真を撮り、あらかじめお使いの端末に写真を保存しておいてください。
※写真が不鮮明だった場合、再度申請が必要です。必ず内容がはっきり写っているかをご確認ください。

申請受付後、申請内容を審査し、適当と認められたときは、商品券の交付を決定します。
交付決定後、商品券を申請者住所に簡易書留で郵送します。不在で受け取りがなく、役場に返還された場合は、福祉課役場１階７番窓口でお受け取りください。

問 福祉課 地域福祉係　☎ 234 - 6113

令和７年度巡回結核検診

町では、表の通り 10 月に結核検診を実施します。

混雑防止のため、受診人数を校区ごとに調整しています。可能な限り、対象者に送付する受診票に記載の指定日時、会場で受診してください。

対象者　65 歳以上（令和８年３月 31 日時点）

費用　無料

※病院や勤務先、ましき健診、人間ドックで X 線検査（レントゲン）を受診した人は対象外です。

問 保健福祉センターはぴねす
☎ 234 - 6123

実施日（10月）	時間	会場
22日（水）	9:15～11:30／13:00～14:45	保健福祉センターはぴねす
23日（木）	9:15～12:40	
24日（金）	9:15～11:30／13:00～14:30	
26日（日）	9:00～12:30	役場
27日（月）	9:15～11:45／13:00～14:30	保健福祉センターはぴねす
28日（火）	10:00～12:00	町公民館 津森分館
29日（水）	9:15～11:30	町公民館 福田分館
30日（木）	9:15～11:30	町公民館 飯野分館

あなたの力が「ふるさと」を守る！　消防団員募集

益城町消防団は、平成 28 年熊本地震、令和５年７月豪雨などさまざまな災害で多岐にわたり活躍していますが、少子高齢化や社会構造の変化などにより、年々、団員数が減少しています。ふるさと「益城町」の安全安心を守るため、消防団は不可欠です！　ぜひ、皆さんの力をお貸しください！

団員には、「年額報酬」と災害などの出動に対する「出動報酬」の２つの報酬がある他、公務災害補償、福祉共済、退職報償金などさまざまな制度により消防団の活動が保障されています。

入団を希望する人は、知り合いの消防団員か役場危機管理課にご連絡ください。入団を希望する班へ取り次ぎます。

入団資格　町内在住か在勤の 18 歳以上

問 危機管理課　☎ 286 - 3210

新型コロナワクチン定期予防接種

対象者　次のいずれかに該当する人

- 65 歳以上
- 60 歳以上 65 歳未満で心臓・じん臓、呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される障がいがあるか、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある人（身体障害者手帳１級相当※）

※上記以外の障がいで身体障害者手帳１級相当となっている人は該当しません。

期間　10月１日（水）～ 令和８年３月 31 日（火）

場所　町内医療機関

負担金　6,500 円（生活保護受給者は事前手続きにより自己負担なし）

詳しくは町ホームページや、10 月上旬ごろに回覧予定のチラシをご覧ください。

問 保健福祉センターはぴねす　☎ 234 - 6123

在宅で介護している人へ介護者手当を支給

「被介護者」を常時介護している「介護者」に対し、その労をねぎらうことと、福祉の増進を目的として手当を支給します。

この場合の被介護者とは

町に住民登録があり、基準日（10 月１日）前の１年間、次のいずれかに該当し、常時介護が必要な人。

①介護保険制度の要介護４以上

②身体障害者手帳１種１級所持（①と同程度の状態に限る）

③療育手帳 A1 所持（①と同程度の状態に限る）

この場合の介護者とは

基準日（10 月１日）現在、町に居住し住民基本台帳に記載されていて、続けて１年以上被介護者と同居し在宅介護している人

支給の対象とならない場合

被介護者か介護者が、令和６年 10 月１日から令和７年９月 30 日までの１年間に、次のいずれかに該当した場合。

- 病院、施設などで 30 日を超える入院／入所／ショートステイ利用
- 他の市町村が支給する在宅ねたきり老人等介護者手当など（同様の手当を含む）の受給
- 「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」の規定による特別児童扶養手当／障害児福祉手当／特別障害者手当／福祉手当（「国民年金法等の一部を改正する法律」の規定による改正前の「福祉手当」）の受給　※全て当該被保険者が対象の手当に限る

申請と支給について

申請期間　10 月１日（水）～ 31 日（金）
（土・日曜・祝日を除く）

※期間中の申請が困難な場合、その理由を明示した上で 12 月 26 日（金）まで申請可（土・日曜・祝日を除く）。

受付場所　福祉課（役場１階７番窓口）

持参物

- 介護者と被介護者の認印（スタンプ式不可）
- 介護者と被介護者のマイナ保険証／資格確認書／健康保険証のいずれか
- 介護者の預貯金口座が分かるもの（預金通帳など）
- 【被介護者が障がい者の場合】障害者手帳

※申請時に介護者の介護状況などを調査し、後日、訪問調査を行う場合があります。

支給額

年額５万円。次のどちらかに該当する場合は、年額 10 万円

- 【被介護者要件①該当者】入院等と介護サービス利用がない
- 【被介護者要件②か③該当者】入院等と障害福祉サービス、障害児通所支援利用がない

支給方法　調査・審査後、口座振り込み

※前回受給した人でも、今回該当しない場合があります。

問 福祉課 包括支援係　☎ 234 - 6113
障がい支援係　☎ 286 - 3115

のるーと UME らいん・飯野地区乗合タクシー　本格運行

令和７年９月 30 日まで実証運行を実施していた２路線が 10 月１日から本格運行となります。買い物や通院などのお出かけに、ぜひご利用ください。

各運行内容については、右の二次元コードからご確認ください。

ご利用の際は、事前予約をお願いします。

問 企画財政課 復興企画係 ☎ 286 - 3223

のるーと UME らいん

予約☎ 080 - 8513 - 9630

飯野地区乗合タクシー

予約☎ 080 - 8257 - 3368

※のるーと UME らいんはアプリからも予約可。アプリのダウンロードは町ホームページ（左上の二次元コード）をご確認ください。

４種混合ワクチンから５種混合ワクチンへの切り替え

令和６年４月１日から５種混合ワクチンが定期予防接種として導入されたため、４種混合ワクチンの製造が順次終了しています。

４種混合ワクチンの製造終了に伴い、４種混合ワクチンの予防接種が未完了の人は、今後５種混合ワクチン接種となります。

予防接種予約時に、医療機関へどちらのワクチンでの接種になるか確認することを推奨します。

４種混合ワクチン予診票をお持ちの人で、５種混合ワクチンでの接種となった場合、５種混合ワクチン予診票へ差し替えが必要です。医療機関へ受診される前に、必ず予診票の差し替えをお願いします。４種混合ワクチン予診票では、接種することができませんのでご注意ください。

予診票の差し替え手続き

保健福祉センターはぴねす窓口

母子手帳を持参の上、窓口へお越しください。

電子申請

受付フォーム（二次元コード）で、必要事項等を入力のうえ申請してください。

※電子申請の場合、郵送となりますので、お手元に届くまで１～２週間程要します。急ぎの場合は、窓口での申請をお願いします。

問 保健福祉センターはぴねす　☎ 234 - 6123

フードドライブで食品ロス削減

まだ食べることができるのに廃棄されてしまう食品、いわゆる食品ロスを削減するため、フードドライブを実施します。

寄せられた食品は、町内の支援が必要な人や子ども食堂などの支援団体に寄付する予定です。ぜひご協力をお願いします。

期日　10 月 12 日(日)
総合体育館入口(健康フェスタ会場内)
10 月 14 日(火) ～ 31 日(金)
益城町役場１Ｆ多目的室

問 住民課 環境衛生係　☎ 289 - 8077

受け入れ可

- 常温保存できるもの
- 賞味期限が明記され、期限まで１カ月以上のもの
- 包装や外装が破損しておらず未開封のもの
- 商品説明が日本語表記のもの

受け入れ不可

- 生鮮食料品、冷蔵・冷凍食品、弁当など温度管理が必要なもの　※日持ちして常温管理できる野菜は可
- アルコール飲料(料理酒を除く)
- 賞味期限の記載がないもの(砂糖、塩を除く)
- 商品説明が外国語表記のみのもの

10 月 12 日開催　公売会

公売とは、町税などの滞納解消のために差し押さえた財産を売却し、その代金を滞納となっている町税などに充てるものです。

公売方法や公売予定物品など、詳細は町ホームページをご覧ください。

日時　10 月 12 日(日)
【入札】午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分
【開札】午前 11 時 30 分から

場所　益城町総合体育館２階　多目的室

入札する人は本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証)をご持参ください。

問 税務課 債権管理係　☎ 286 - 3116

続報！　きままにスポーツ・健康フェスタ

10 月 12 日(日)

午前 10 時～午後３時
町総合運動公園一帯
※雨天決行

ここでしか食べられない！　ヘルシーランチセット

町内飲食店４店舗の自慢の一品を組み合わせた特別セット。総合体育館会議室で午前 11 時 30 分から販売！

A タコライス 200 食
B アジの南蛮漬け 100 食
C からあげ 100 食
D 卵焼きと磯辺揚げ 100 食

価格　全セット税込み 500 円　※内容は変更になる場合があります。

記憶の継承 WALK & RIDE

昨年好評いただいた「記憶の継承 WALKING」を今年も開催します！　今年は自転車で巡るコースも開催。学芸員による震災遺構や文化財の解説もあります。楽しみながら学べるツアー、ぜひご参加ください！

時間　午前 10 時スタート　２～ 2.5 時間程度
定員　先着 30 人
申し込み　申し込みフォーム(二次元コード)か生涯学習課 生涯学習係に電話(286 - 3337)で

事前申し込み制の体験

ハンドボール体験
柔らかいボールでハンドボールを体験できます。当日飛び入り参加も可能です。

ロアッソサッカー教室 ※午後のみ
ロアッソ熊本のコーチが指導します。小学１～３年生申込受付中！

その他の体験・コーナー

総合体育館
バドミントン体験／フードドライブ(19 ページ参照)／社会福祉協議会コーナー(共同募金、認知症啓発)／親子運動チャレンジ／公売会(19 ページ参照)／バスケットボールフリースロー

交流情報センターミナテラス
ｅスポーツ体験／大人の健康測定会／町公式 LINE キャンペーン

陸上競技場
競技の部(午前のみ)／ミニスポーツ体験(午前のみ)／かけっこ教室／ボルダリング体験

その他屋外
建設重機の試乗と撮影／ヨーヨーとスーパーボールすくい／木工教室／盲導犬ふれあい体験／テニス体験／移動図書館トコトコバン展示／自転車交通安全教室(自転車シミュレーター)／幼稚園バス展示／自衛隊車両展示／スムージー・アイス販売／学校給食のっぺい汁試食／キッチンカー

ステージ

正午～　城北高等学校チアダンス部
午後２時 30 分～　お楽しみ抽選会

詳しくは町ホームページをご覧ください。

問 生涯学習課 スポーツ振興係　☎ 287 - 4330

どこにでもある家族のカタチ

さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもは県内で約650人。このような子どもを自分の家庭に迎え入れ、共に暮らす町内の里親さんに話を聞きました。

ミカさん（仮名）
両親と暮らす家に里子さんを迎え、共に暮らす養育里親

里親になれるのは夫婦だけ？

「職場の社内誌で里親制度を知りましたが、夫婦でない自分は里親になれないと思っていました」

そう話すミカさんは現在、フルタイムで勤務しながら里子さんと一緒に暮らしています。里親になるきっかけになったのが、おいと共に過ごした3年間。「おいの家から高校までが遠く、私の家から通うことになったんです。それまで自由にしていた自分の時間はなくなったけれど、とても充実していました」と振り返ります。子どもが好きなミカさんは、これが自分のしたかったことだと実感。里親制度について詳しく調べ、県内の里親委託率が低いこと、夫婦でない自分も里親になれることを知り、里親になることを決意しました。

普通や理想を押し付けず愛を言葉や行動で伝える

当時3歳の子を迎え入れ、ミカさんが一番驚いたのが入浴。一緒に入ろうと服を脱ぐミカさんに「脱がないで、見てて」と里子さんは言いました。施設では職員が服を着たまま入浴のお手伝いをしていたため、里子さんにとってはそれが普通だったのです。「自分にとっての普通や、こんなふうに育てたい、こんな子になってほしいという理想を押し付けず、里子のために里親がいるという意識で過ごしています」というミカさん。数カ月後、里子さんに誘われ、一緒に入浴するようになりました。

里子さんとの暮らしでも一つ意識していることが、好きな気持ちを言葉や行動で伝えること。自分を愛してくれる人がいるのを感じてもらいたい―。ミカさんは毎日「好きだよ」と里子さんに伝えます。その思いはしっかりと伝わっているようで、「不意に後ろから『いつもありがとう』と言ってきたり、最近は『だいすき。いつもありがとう』と手紙を書いてくれるんです」とミカさんは目尻を下げます。

"普通"の暮らしの中で人生の糧となる時間を共に

活動的で、人を笑わせるのが好きだという里子さん。変顔をしたり面白いことを言ったりしてミカさんが笑う。そんなミカさんを見て里子さんも笑う。二人の家庭には笑顔があふれています。

「うちを出た後の生活で大変なことがあっても、楽しかった時間があるから頑張れる。人生の糧になるような時間を共に過ごしたいですね」

今はまだ数少なく、特別に見られがちな里親家庭。〝当事者〟となったミカさんは語ります。

「特別なことは何もしていません。普通に暮らしているだけ。どこにでもある家族のカタチでいいと思っています。そんな里親家庭が増えて、地域の目も温かいものに変わっていけばいいなと思っています」

ミカさんが七五三の時に使ったバッグ。里子さんの「ごっこ遊び」の必須アイテムに

10月は里親月間です。里親制度を知ってもらうために、映画上映会、パネル展、相談会を開催します。相談会では、相談員から制度説明を受けることもできます。

【無料映画上映会『インスタント・ファミリー ～本当の家族見つけました～』】

日時 10月26日（日）
午後1時30分開場　午後2時開会

場所 地域共生センターカタル　多目的室

申し込み
右の二次元コードか電話、メールでお申込みください。

問 慈愛園乳児ホーム
養育家庭支援センターきらきら
☎ 383 - 8100
M kirakira@jiaien.or.jp

【パネル展】

期間 11月7日（金）～16日（日）

場所 交流情報センターミナテラス
展示スペース

【相談会】※予約優先、当日受け付け可

日時 11月14日（金）
午後1時～2時、2時～3時

場所 役場1階 相談室

問 広安愛児園（吉田）
☎ 080 - 8917 - 3916

百歳おめでとうございます

下陳の小路猛（こうじたけし）さん

小路猛さん（大正14年8月30日生まれ）が100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

過去に町議会議長を務めたこともある小路さん。100歳となった今もトラクターで田んぼを耕すなど、元気いっぱいです！　肉でも何でもよく食べ、長寿の秘訣（ひけつ）は下陳米を食べることだとか。

書道が趣味で、時間があれば字を書いている小路さん。実は広報ましきを毎月隅々まで読んでいる愛読者で、100歳を記念して達筆な書で一句披露してくれました。

表彰状を受け取った小路さんと100歳を記念した書

夏の思い出　栄養満点手作りごはん

親子料理教室～おやこで学ぶ！体づくりごはん～

小学5、6年生と保護者を対象とした親子料理教室が8月23日、保健福祉センターはぴねすで行われ、11組の親子が料理を楽しみました。

最初に栄養士の講話があり、ジュースに含まれる砂糖の多さに親子で驚く場面もありました。献立は、カルシウムの取れる食材を使ったピザ、コンソメスープ、リンゴ入り寒天。5年生の岩村柚奈（いわむらゆずな）さんは「ピザ生地をこねて、平たくするのが大変だった」と話し、親子で協力して完成した料理をうれしそうに頬張っていました。

㊧コンソメスープ用の小松菜を切る岩村さん親子 ㊨完成した料理

西村町長から賞状を受け取った冨田さん

防災力の向上への貢献に最高の栄誉

旭日双光章受章伝達式

冨田（とみた）セツコさん（福富）が旭日双光章を受章し、9月12日にその伝達式が役場町長室で行われました。

この章は、さまざまな分野で顕著な功労があった人に贈られる歴史ある勲章です。冨田さんは、県ならびに町婦人防火クラブ会長として長年にわたり、地域の安全と防災意識の向上に尽力した功績が評価されました。

冨田さんは、「宮中での授与式の際、天皇陛下直々にお言葉をいただき、益城町のことも覚えておられました。その瞬間がなによりの勲章です」と喜びを語りました。

遠くからゆったりと眺める花火。少し小さいけれどそれもまた乙

遠くの花火をちょっと拝借

谷川納涼祭り

谷川納涼祭りが8月30日、谷川展望広場で開催されました。

広場の開放を記念して企画されたこの祭りも今年で2回目。広場にはたこ焼きや射的など、屋台やキッチンカーがずらりと並び、今年も多くの来場者でにぎわいました。

そしてこの祭りのメインイベント、同日熊本市で開催された「江津湖花火大会」の花火を広場からみんなで鑑賞。夏の最後の思い出を飾りました。

神様も手に汗握る名勝負

惣領木神神社　奉納子ども相撲

奉納子ども相撲が9月14日、惣領木神神社で開催され、小学6年生までの約40人が参加しました。

この日のために地元住民や消防団が協力して作成した土俵を使い、子どもたちは白熱した取組を展開。関脇のトロフィーを勝ち取った髙山利斉（たかやまとしなり）くん（惣領2町内）は「夢中で突撃したら勝てました」と取組を振り返りました。

個性あふれる小学生3人の絵画展

きまぐれ絵画展2

「きまぐれ絵画展2」が8月19日から31日まで、復興まちづくりセンターにじいろで開催されました。

この企画は、にじいろの常連である権藤美樹（ごんどうみき）さん（市ノ後）の絵画展として始まったもの。今年は権藤さんの同級生でイラスト仲間でもある古城美遥（こじょうみはる）さん（畑中）と芥川（あくたがわ）仁香（にか）さん（平田下）も加わり、3人の作品がロビーをさながら美術館のように彩りました。得意のイラストをはじめ、地元の町並みや中央小を描いた風景画、人物のデッサンなど、個性あふれる作品が多数展示されました。

（左から）古城さん、権藤さん、芥川さん。魔法少女のイラストから、秋津川の風景画、町長のデッサンまで個性豊か。

安全×安心

◆かしこい消費者

災害に便乗した悪質商法に注意！

地震や大雨などの災害の発生後には、それに便乗した悪質商法が多発します。

全国の消費生活センターには、家屋の修理内容や修理代金に伴うトラブル、保険金を口実にした勧誘によるトラブルなど、多くの相談が寄せられています。

また、災害発生地域だけが悪質商法に狙われるとは限りません。全国各地で、寄付金や義援金を装った詐欺も多数報告されています。

このような勧誘を受けても、その場では決して契約や判断をせず、複数業者から見積もりを取る、家族や友人に相談するなど、慎重に行動しましょう。

■困った時はすぐに相談

・熊本県消費生活センター
☎383-0999

・消費生活相談室
本紙裏面カレンダーをご確認ください。

令和７年 町内の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	8月中	累計
人身事故	3	39
物損事故	106	620
空き巣	0	2
自販機狙い	0	0
万引き	1	12
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	2
車上狙い	0	2

問 御船警察署 ☎282-1110
消費生活相談室㈪ ☎286-3210

◆防火と救急

その通報、本当に緊急ですか？

救急車の出動件数は増加の一途。高齢化の進展などを背景に、今後さらなる増加が見込まれています。

その増加に伴い、救急車が現場に到着するまでの所要時間も伸びています。一刻を争う事故や急病が発生した際に、救急隊の到着が遅れると、救える命も救えない事態を招く恐れがあります。

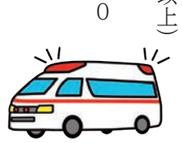
実際に、救急車で運ばれた人のうち、医師の診察により軽傷と判断された人の割合は全体の約半数を占めています。

地域の限られた救急車を有効活用し、緊急性の高い人の命を救うためにも、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

■救急車を呼ぶか判断に困ったら

・救急安心センター（15歳以上）
#7119 または
03-6456-3290

・県子ども医療電話相談
#8000 または
364-9999



令和７年 町内の火災等発生状況

発生区分		8月中	累計
火災	建物	0	6
	車両	1	1
	林野	0	0
	その他	1	1
警戒出動		1	14
救急出動		174	1,258
救助出動		0	6

問 益城西原消防署 ☎286-2119

防災行政無線 防災行政無線で放送された内容が電話で確認できます。
自動応答電話 ☎286-0888

益城の文芸

投稿は①氏名（ペンネームの場合はふりがなも）②住所③**電話番号**④作品を明記し、メール（mashiki890@gmail.com）、はがきで役場広報係に送ってください。締切は**毎月10日（必着）**。

短歌

ゆうづつは飛機の点滅と西空に一瞬重なりひときわ放つ　安永　守住　孝子

末武師短歌の導きたまわりし穏しき人柄偲びつつおり　惣領　島田　廣子

朝凪の鏡の海に雲がわきバヂタールーに心は染まる　木山　赤城　香織

散歩道夏草の陰で虫の声処暑過ぎて秋待ちわびる　広崎　日野ヒロ子

城址をたずねて涼し森なかの落葉のうえを白猫歩む　惣領　垣野　幸一

大手ふり帰っていく孫東京へ雲間にのぞく夕日背に受け　広崎　大原　郁

一人だけ金婚式も乙なもの幸せ感じまだまだ元気　馬水　増田　訓子

週一の麻雀教室待ちわびて老いを忘れしカタルの集い　惣領　清水　宏

終戦日黙禱の声流れ来る街行く人は脚を止めたる　惣領　甲斐　道夫

熱中症気を付けてねと息子から嬉しく思い笑顔で過ごす　広崎　辻　恵美子

雨戸しめ蚊帳に巣籠る若夫婦雷鳴しきり粋ないたずら　馬水　増岡　伸禧

俳句川柳　小春　選

秋の雲妣の草履の跡ならむ　古閑　今村　恒心

休暇果つ座敷におもちや残されて　木山　鎌田　隆子

夏行くや胸に広がる大花火　安永　福山　友子

朝もやの狭庭しきりに虫すだく　惣領　阪口由美子

赤牛に水場涼しき阿蘇原野　馬水　増田　訓子

ラジオ体操仲間と流す汗清し　惣領　野々口トミ子

蝉時雨広報で知る師の訃報　木山　本田　龍子

退院日軒の雀に迎へられ　小池　滝川美智子

かき氷進まぬ筆を放り出し　広崎　大原　郁

町広報届くふためき句を捻る　惣領　野宮　逸吉

病み上がり犬と一緒の足馴らし　馬水　増岡　伸禧

人権 ～みんなが幸せになるために～

益城町人権・同和教育推進協議会

Vol.533 「こどもまんなか益城町」

未来を担う子ども・若者が尊重され、健やかに育ち、活躍する。そして安心して子育てができるまちづくり。益城町はその実現のため、「こどもまんなか益城町」という基本理念を掲げています。この理念に基づき、町の保育所や幼稚園などでも、子どもの人権を尊重し、子どもたちの健やかな成長を図るために、さまざまな取り組みを進めています。

子どもたちの声に耳を傾けることもその一つです。例えば、保育の活動や遊びを決めるときには、「今日は何をして遊びたい？」と尋ねます。そうすることにより、子どもたちは自分の思いが大切にされていることを感じ、安心感を持つと同時に自分で決めることの大切さを学びます。

また、着替えやトイレなど、子どものプライバシーを守るために、個室などを活用し、子どもたちが安心して過ごせる空間を用意しています。これは、「自分のことも他者のことも大切にする」という気持ちを育みます。

このように、子ども一人ひとりの人権を尊重し、寄り添い、適切なサポートを行うことは、子どもたちのそれぞれの個性や才能を存分に伸ばし、安心感、信頼感、自己肯定感を育むことにつながります。そして、保護者にも安心感を与え、結果として子育てしやすいまちづくりにもつながっていくのです。

子どもの人権を尊重するということは、単に保護するだけでなく、一人の人間として認め、それを示すことです。子どもたちがいつでも笑顔でいられるよう、子ども一人ひとりの人権に対し、しっかりと向き合っていきたいものです。

人権についての電話による相談窓口（平日のみ）

●いじめについて
益城町いじめ電話相談　☎286-1770

●さまざまな人権問題
益城町福祉課人権対策係　☎289-1400

同和問題、障がい者・女性・子どもの人権問題、人権に関する法律相談など、各種人権に関する相談窓口は、町ホームページ「人権についての電話による相談窓口」をご確認ください。

HALL
町文化会館

☎286-1511
開館：午前9時～午後10時
休館：月曜日（祝日の場合は翌日）

12/14（日） 米良美一の読み聞かせコンサート

米良美一さんが作り上げる、あえて絵本を使わない独創的な読み聞かせコンサート。ステージに響き渡る歌唱力で、物語の世界に引き込みます。

Profile　米良美一
声楽家。スタジオジブリ作品「もののけ姫」の主題歌に抜擢後、その類いまれなる歌唱力で世界を魅力する。

♦開演
午後 2 時
♦入場料（全席自由）

一般	3,000 円
ブルーム会員	2,500 円
中・高校生	1,000 円
小学生以下	500 円

※当日 500 円 UP

NIJI-IRO
復興まちづくりセンターにじいろ

☎284-1711
開館：午前9時～午後10時
休館：月曜日（祝日の場合は翌日）

10/7（火） にじいろ観月会 2025

毎月満月の夜に開催する「お月見ナイト」。年に一度、中秋の名月の夜に「観月会」としてパワーアップします。みんなで秋の夜を楽しみましょう。

♦開催時間
午後 4 時 ～ 8 時
♦参加無料
※小学生以下は大人と一緒にご参加ください

MINATERAS
交流情報センターミナテラス（図書館）

☎287-8411 図書館 ☎243-5115
開館：火・木～日曜日 午前10時～午後6時
　　水曜日 午後0時～8時
休館：月曜日（祝日の場合は翌日）、毎月第3金曜日

●新着図書案内

この他にも、公式ホームページ（二次元コード）では毎週おすすめの図書を紹介しています。

くまの おやこの きょうは さかなつり
エイミー・ヘスト／文　エリン・E・スタッド／絵　青山南／訳　光村教育図書
「おーい、さかなー！」、「どこにいるんだー？」。おとぼけお父さんぐまと、ちょっぴりおませなこぐまの穏やかな日常。繰り返しのフレーズがユーモラスな絵本。

図書館のホームページを見てたら、電子図書館があってびっくり！　約 2,000 冊も蔵書があって、利用者カードがあれば 3冊まで貸出できるみたいだ！

ニュースが消える日 THE DAY NEWS DISAPPEARS
堂場瞬一／著　講談社
大手全国紙の記者を辞め、地域紙の編集長になった戸倉。地方都市に事件は少なく、刺激の乏しい紙面だ。そんな中、若き市長が襲撃される事件が発生し、戸倉の記者魂に火が付く。

住まいの昭和図鑑 昭和レトロ住宅のゆたかな暮らし
小泉和子／編著　小野吉彦／写真　エクスナレッジ
昭和 100 年の今こそ知りたい現代に残る昭和レトロ住宅。暮らしが見える美しい写真と共に、人間味溢れるバラエティー豊かな住宅 23 事例を紹介する。

KATARU
地域共生センター カタル

☎237-8822
開館：午前9時～午後10時
休館：月曜日（祝日の場合は翌日）

10/25（土） ハロウィンゲーム

バッグ作りやお化け釣りゲームを楽しめます。仮装した参加者にはお菓子をプレゼント！

♦時間　午後 1 時～ 3 時
♦参加無料　※申し込み不要
♦対象　1 歳～小学生

11/6（木） 楽しく学ぶスマホ教室

初心者でも大丈夫！　基本操作や地図アプリ、カメラ、LINE の活用法を教えます。

♦時間　午前 10 時～正午
♦参加無料
♦講師　ソフトバンク株式会社
♦定員　20 人（先着）　※開館時間内に電話で申し込み

10/30（木） 11/6（木） 秋の健康ウォーキング

カタル周辺をゆったりウォーキングで散策。

♦時間
午前 9 時 30 分～
10 時 30 分
♦参加無料
♦定員　15 人（先着）
※開館時間内に電話で申し込み

CULTURE SCHOOL ワンコイン体験参加者募集

♦期日　10月7日(火)、15日(水)、16日(木)、17日(金)
♦参加費　500 円
♦定員　各 20 人（先着）　※開館時間内に電話で申し込み
※対象となる講座など、詳しくはカタルに問い合わせ

你好台湾 ニーハオ！タイワン
文化　流行　習慣　名所

益城町の友好交流都市である「台湾台中市大甲区」を中心に、台湾の暮らしや文化、習慣など、台湾の今をお届けします。

日本・台湾いずれの調査も近年はインターネットでの回答が主流。国勢調査もスマホを使った回答がおすすめです！

社会を読み解く統計調査

日本では「国勢調査 2025」の真っただ中。全世帯が対象のため、あなたのお家にも調査員の訪問があったのではないでしょうか？

実は台湾でも同様の調査があり、「人口及住宅普査」と呼ばれます。日本の 5 年ごとに対し、台湾は 10 年に一度の実施です。この調査は、まさに台湾社会の今を読み解くもの。年齢、性別、職業、婚姻、住宅といった基本情報から、教育レベルや健康状態まで、あらゆる人口動態データが収集されます。

直近の 2020 年調査では、台湾が直面する課題が鮮明になりました。人口増加率の鈍化、加速する少子高齢化、単身世帯の急増。都市部への人口集中と地域間の格差が広がる実態も浮き彫りに。

こうした調査は、国の現状を正確に把握し、未来の政策を立案するための羅針盤となります。日本の「国勢調査 2025」の回答期限は 10 月 8 日まで。私たちの協力が、日本の未来を形作ります。

Mashiki Photography

マシキ フォトグラフィー

投稿された写真は、町の広報媒体に使用される場合があります。
また、人物等の肖像権については一切責任を負いかねます。

皆さんのとっておきの益城町を教えてください

『手洗いのオブジェ』
林田豊さん
撮影場所：テクノ中央緑地

『秋を呼ぶ二重虹』 山後誠司さん
撮影場所：秋津川河川公園

『夏の朝の府内権現神社』
福島ショウタさん　撮影場所：広崎

『実る稲穂と彼岸花』
島崎由美子さん　撮影場所：惣領

投稿は❶氏名 ❷住所 ❸撮影場所 ❹作品名を明記し mashikiphotography@gmail .com へ送信してください

広報クイズ

正しいもの、または問題本文の中の○に当てはまるものを選択し、記号で回答してください。全問正解者中 10 人に、500 円分の図書カードをプレゼント！

問題１　ヒント…P4～7
夫婦二人で連れ添って、いろんなことがありました。金婚式は結婚○○年の節目。
A…30　B…40
C…50　D…60

問題２　ヒント…P18
今年の健康フェスタ名物ヘルシーランチは４種類。タコライスのセットはどれ？
A…Aセット　B…Bセット
C…Cセット　D…Dセット

問題３　ヒント…P21
あなたも「家族のカタチ」について考えてみませんか？
10 月は○○月間。
A…水防　B…環境
C…食育　D…里親

応募方法
回答フォーム →
または、
はがきに答えと住所、氏名を記入し、〒 861-2295 益城町役場「広報クイズ」係へ。

応募締切日… 10 月 10 日必着

前月号の正解… ①－C ②－B ③－C

当選者（敬称略）…鎌賀順子、笠千秋、吉村丸子、中村玲子、村上泰進、平松大き、みどりのメロン、カサゴ、あやちん、はまだあい

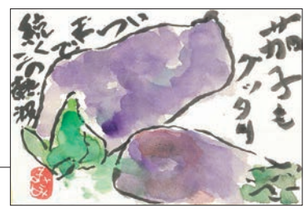
応募総数… 99 通　全問正解数… 98 通

イラスト・絵手紙

絵手紙
ありがとうございます！
島田　森田芙美さん

絵手紙
ありがとうございます！
小池　滝川朋子さん

絵手紙
ありがとうございます！
古閑　今冨正己さん



みんなのひろば

ご意見・ご感想

投稿されたご意見・ご感想の一部を紹介します（敬称略）。匿名を希望する場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもＯＫです。また、イラストも募集しています。

先月号の表紙、愛犬との愛情に満ちたすてきなショットでした。ペットとの時間はかけがえのないものを与えてくれますよね。　P.N　こった

空港ライナー、利用したいです。便利になってうれしいです！　P.N　ハナハナ

「九ちゃん万十」の市だごを初めて食べた時の感動ったら。その後も度々購入していたのですが、なんと閉店されたんですね。とてもさみしいけど、お疲れさまでした。　P.N　ミポ

56 歳でバレエを始めました。片足で美しく力強く立つことはできませんが、体力、筋力は確実に付いてきています！　続ければ効果があるんですね。前回の特集はますますの励みになりました。　P.N　ぽん

Mashiki Photography を毎回楽しみにしています。先月はどの写真も夏っぽくて、特に星の写真がとてもきれいでした！　P.N　あやちん

わが家の天使を見て、とても癒やされています。夏の暑さが吹き飛ぶようです。　P.N　カサゴ

先月号のがまだしもん、益城中のアスリート３人の日焼けした表情がとてもかっこいいですね！　今年の世界陸上大会は日本開催です。いつか３人が世界で活躍することを夢見て応援したいです。ガンバレ！　P.N　だるまちゃん

先月号の特集、とても参考になりました。健康はお金では買えませんもんね。体幹をしっかり鍛えていきたいです！　P.N　リサランママ

にじいろやカタルについて特集してほしいです。勉強や友だちと遊ぶためによく利用していますが、建物もきれいですてきな所なのに、若い人や学生にあまり周知されていないようで、もったいないなと感じます。ぜひ多くの人に活用してもらいたいです。　P.N　青りんご

わが家の天使

こんにちは！　赤ちゃん

後藤　柚乃 ちゃん
（安永３町内）

いつもにこにこ笑顔の柚乃が大好きだよ♡
生まれてきてくれてありがとう！
パパ柊哉さん　ママ依美奈さん

森本　伍紀 くん
（木崎）

生まれてきてくれてありがとう！　これからたくさん思い出作っていこう！
パパ誠さん　ママ麗菜さん

桑俣　遼之 くん
（福富）

大好きなハルくん♡
パパとママに幸せを運んできてくれてありがとう！　すくすく大きくなぁれ☆＝
パパ英明さん　ママ千遥さん

荒木　凛乃 ちゃん
（辻の城団地）

お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね！　いたずらはほどほどにお願いします♡
パパ友浩さん　ママ佳奈実さん

益城町音声訳ボランティア「こまどり」では、広報ましき、社協だより、清水（議会報）などの記事を音声で録音したＣＤを無料配布しています。 問 町社会福祉協議会 ☎ 214-5566

お知らせ

全国大会等出場助成金

熊本県代表や九州代表、日本代表として各大会へ出場する個人や団体への助成をしています。

令和7年度からスポーツ活動に加え、文化活動も対象としています。令和7年4月1日以降の大会分の申請が可能です。詳しくは町ホームページをご覧ください。

問 役場生涯学習課 ☎286-3337

11月5日 緊急地震速報訓練とシェイクアウト訓練

町では、消防庁・気象庁が実施する全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた訓練用の緊急地震速報配信に合わせてシェイクアウト訓練を実施します。配信から強い揺れが来るまでのわずかな時間で、慌てず身を守る適切な安全確保行動をとるための訓練を、家庭や職場などで実施してください。

非常用持ち出し品や避難経路の確認も行うと、より効果的です。

日時…11月5日㈬午前10時ごろ
情報伝達手段…防災行政無線、ましきメール
訓練方法…
①防災行政無線で「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です」と放送
②放送が聞こえたら、「身を低くし、頭を守り、落下物や塀の倒壊などの危険性がある場所から避難して動かない」など、自分の身を守る行動を1分間行う
③避難経路などの確認

問 役場危機管理課 危機管理係 ☎286-3210

11月12日 全国瞬時警報システムによる情報伝達試験

地震・津波や武力攻撃などの発生に備え、情報伝達試験を行います。

この試験は全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた試験で、本町以外の地域でもさまざまな伝達手段で行われます。

※全国瞬時警報システムは地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を国から人工衛星などを通じて瞬時に伝達するシステムです。

日時…11月12日㈬午前11時ごろ
情報伝達手段…防災行政無線、ましきメール

問 役場危機管理課 危機管理係 ☎286-3210

コンビニ交付サービス一時停止

システムメンテナンスのため、次の日程で福田・津森郵便局とコンビニエンスストアでの証明書発行を一時停止します。ご迷惑をおかけしますがご了承ください。

日時…10月22日㈬ 午前6時30分～正午
対象…全証明書

問 役場住民課 住民係 ☎286-3112

熊本都市計画区域マスタープラン区域区分（線引き）の見直し

都市計画マスタープランとは、広域的な見地から長期的な視点に立って、都市計画区域における目標、区域区分（線引き）の決定方針、主要な都市計画の決定方針などを定めるものです。

区域区分（線引き）とは、都市計画区域において、無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため、「市街化区域」と「市街化調整区域」を定めるものです。

今回、前回見直しから約10年が経過し、人口減少・少子高齢化の進行、自然災害の頻発化・激甚化に加え、世界的な半導体企業の進出に伴う新たな産業集積などの社会情勢の変化を踏まえ、見直しを行います。

見直しの素案について、皆さまから意見をお聴きするため、次のとおり住民説明会と公聴会を開催します。

公聴会での公述を希望する人は、公述申出書の提出が必要です。詳しくは県ホームページをご覧ください。

【住民説明会】
日時…10月8日㈬午後7時～9時
場所…保健福祉センターはぴねす 多目的室
※住民説明会は事前申し込み不要で、どなたでもご参加いただけます。

【公聴会】
日時…11月9日㈰午後2時～4時
場所…ホテル熊本テルサ1階 テルサルーム

問 県都市計画課 ☎333-2520

熊本県障がい者ＩＣＴサポートセンター開設

県では、障がいのある人のＩＣＴ機器利用機会の拡大のために、「熊本県障がい者ＩＣＴサポートセンター」を開設しました。

障がいのある人で日常生活でのＩＣＴ機器利用について困りごとがある人、障がいのある人のＩＣＴ機器利用を支援したい人は、ぜひご連絡ください。来所での相談を希望する人は、事前に電話でご連絡ください。

問 県視覚障がい者福祉協会 ☎383-6833

太陽光発電システムの点検商法にご注意ください！

「太陽光パネルの点検が義務化された」などと点検を勧められ、高額な契約を迫られたとの相談が全国の消費生活センターに寄せられています。トラブル防止のため、まずは設置業者に相談するなど点検の要否を確認し、点検やメンテナンスの契約が必要な時は、その場で安易に契約せず、複数社から見積もりを取り、検討しましょう。

問 県消費生活センター ☎383-0999
上益城5町消費生活センター ☎286-3210（毎週㈪）

保護犬・猫のトライアル制度

保護犬猫の正式譲渡の前に、先住犬猫との相性の確認や動物アレルギーなどの不安を解消するため、原則2週間以内のお試し飼育を行うことができます。

制度について詳しくは、県ホームページか県動物愛護ホームページをご確認いただくか、左記へお問い合わせください。

問 アニマルフレンズ熊本 ☎0964-27-8115

危険物取扱者試験の案内

令和7年度第3回危険物取扱者試験が次の日程で実施されます。

試験種類…甲種／乙種第一類～第六類／丙種
試験日…令和8年2月15日㈰
願書受付…12月12日㈮～19日㈮
試験地…熊本市
願書・試験案内等配置場所…
（一財）消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局、県内の消防本部、県総務部市町村・税務局消防保安課に11月13日㈭以降配置

問 （一財）消防試験研究センター熊本県支部 ☎364-5005

「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）の案内

「国の教育ローン」は、高校、大学、専修学校などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

融資額…子ども1人につき350万円以内
金利…年2・85％（6月2日現在）
※ひとり親家庭、交通遺児家庭などは2・45％
返済期間…20年以内
教育ローンの使いみち…
入学金、授業料、教科書代、塾代、自宅外通学に必要な住居費用など

問 教育ローンコールセンター ☎0570-00-8656
☎03-5321-8656

建設業の退職金なら建退共！

建退共制度は、建設現場で働く労働者のために、国が作った退職金制度です。事業主が、建設現場で働く労働者の働いた日数に応じて、掛金を充当し、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うという、業界全体での退職金制度です。退職金は国が定めた基準により計算し、確実に支払われるため安心・安全です。

電子ポイント方式では、共済証紙に代わる「退職金ポイント」を電子申請専用サイトで事前に購入し、就労日数を登録することで、個々の被共済者に掛金を充当できます。事業主は、共済証紙の購入・貼付・消印および現物管理が不要となります。また、共済手帳の新規申し込みなどの手続きもオンラインで行うことができます。詳しくは、建退共ホームページをご覧ください。

問 建退共熊本県支部 ☎366-5111

労使間トラブルの解決に「あっせん」をご利用ください

県労働委員会では、労働者個人と事業主のトラブルについて、話し合いによる解決を無料で支援する「あっせん」を行っています。公益委員・労働者委員・使用者委員のあっせん員3人が解決をお手伝いします。

労働者・事業主のどちらからでも申請でき、正社員か否かは問いません。まずは、お気軽にご相談ください。

問 熊本県労働委員会事務局 ☎333-2753

催しもの

令和8年益城町二十歳の集い

町では20歳となる人を対象として式典を開催します。

駐車場などについては、随時、町ホームページでお知らせします。

日時…令和8年1月11日㈰ 午前10時開式
場所…益城町総合体育館

問 役場生涯学習課 生涯学習係 ☎286-3337

女性向け地域別合同企業説明会

働きたい女性と女性を採用したい企業とのマッチング会を開催！ カジュアルなカフェ形式で、託児所もご用意しています。

会場など詳しくは二次元コードを読み取りご確認ください。

日程…①県北地域 10月16日㈭
②天草地域 10月21日㈫
③県南地域 11月11日㈫
④県央地域 11月19日㈬

問 県労働雇用創生課 ☎333-2341

記号の説明　問…問い合わせ先　住…住所　☎…電話番号　㊥…内線番号
FAX…ファックス番号　M…メールアドレス　HP…ホームページ

益城町音声訳ボランティア「こまどり」では、広報ましき、社協だより、清水（議会報）などの記事を音声で録音したＣＤを無料配布しています。　問 町社会福祉協議会　☎ 214-5566

催しもの

成年後見制度セミナー＆個別相談会

実際に成年後見人業務を担っている司法書士が、制度についてお話しします。セミナー終了後は、無料個別相談会も開催します。

日時…10月25日㊏
午後0時30分　受け付け開始
午後1時～3時　セミナー
午後3時15分～4時　相談会

場所…熊本県司法書士会館（熊本市中央区大江4丁目4-34）

定員…先着50人

申込・問（公社）成年後見センター・リーガルサポート熊本支部
☎364-2889

マイナビ ツール・ド・九州2025熊本阿蘇ステージ開催

10月10日㊎～13日（祝・㊊）、長崎県・福岡県・熊本県・宮崎県・大分県で、「マイナビ ツール・ド・九州2025」が開催されます。近年九州を襲った自然災害からの復興を象徴するイベントとして開催を決定したＵＣＩ（国際自転車競技連合）公認の国際サイクルロードレースです。

12日㊐に開催される熊本阿蘇ステージは、南小国町の瀬の本レストハウスをスタートとし、南阿蘇村役場をゴールとする約119キロメートルのコースです。世界に18チームしかない「ＵＣＩワールドチーム」の出場も決定！　世界最高レベルの選手たちによるサイクルレースを熊本で観戦できる貴重な機会です。ぜひ、会場やコース沿線に足をお運びください。

問「マイナビ ツール・ド・九州2025」専用コールセンター
☎092-712-4537

相談

障がい者相談員による相談会

町には、障がいのある人やそのご家族の身近な相談役として、身体障がい者・知的障がい者相談員がいます。当事者目線でみなさんからの生活の中での悩み事などさまざまなお話をお聞きしています。

ご予約は不要ですので、お気軽にお越しください。

日時…11月11日㊋午前10時～正午

場所…復興まちづくりセンターにじいろ

問役場福祉課 障がい支援係
☎286-3115

平成28年熊本地震　自宅再建利子助成事業の相談会

令和6年度まで熊本県が行っていた自宅再建利子助成事業は、令和7年度から益城町で行っています。

日時…毎週㊋、㊎（祝日、年末年始を除く）
午後1時～4時

場所…役場1階相談室D

問県弁護士会法律相談センター
☎325-0009

法の日無料相談会

10月1日の「法の日」を記念し、司法書士・土地家屋調査士が登記・境界・成年後見・借金問題など無料で相談に応じます。予約は不要です。お気軽にご相談ください。

日時…10月4日㊏
午前10時～午後3時
※相談時間は、1組30分まで

場所…御船町カルチャーセンター第1会議室（御船町大字木倉1168番地）

相談内容…
司法書士・土地家屋調査士の業務全般に関する事項

問熊本県司法書士会事務局
☎364-2889

「行政書士制度広報月間」無料相談会

熊本県行政書士会宇城支部では、毎年10月を「行政書士制度広報月間」として行政書士の業務を実施しており、今年も無料相談会を開催します。事前予約不要で、秘密は固く守られます。

日時…10月20日㊊
約の際にお問い合わせください。

日時…毎週㊋、㊎（祝日、年末年始を除く）
午後1時～4時

場所…役場1階相談室D

問県弁護士会法律相談センター
☎325-0009

法の日無料相談会

10月1日の「法の日」を記念し、司法書士・土地家屋調査士が登記・境界・成年後見・借金問題など無料で相談に応じます。予約は不要です。お気軽にご相談ください。

日時…10月4日㊏
午前10時～午後3時
※相談時間は、1組30分まで

場所…御船町カルチャーセンター第1会議室（御船町大字木倉1168番地）

相談内容…
司法書士・土地家屋調査士の業務全般に関する事項

問熊本県司法書士会事務局
☎364-2889

「行政書士制度広報月間」無料相談会

熊本県行政書士会宇城支部では、毎年10月を「行政書士制度広報月間」として行政書士の業務を実施しており、今年も無料相談会を開催します。事前予約不要で、秘密は固く守られます。

日時…10月20日㊊
午前10時～午後4時

場所…役場1階相談室D

相談内容…
司法書士・土地家屋調査士の業務全般に関する事項

問熊本県司法書士会事務局
☎364-2889

県働き方改革推進支援センターワンストップ無料相談

長時間労働の是正、最低賃金への対応、ハラスメントの防止、その他の課題に関するワンストップ相談窓口として、社会保険労務士などの専門家が、事業主の皆さまからの相談に対応しています。

無料、秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

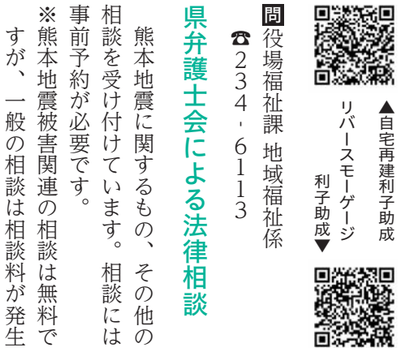
事業内容…
①来所や電話・メールによる相談対応
②個別企業を訪問して行うコンサルティング
③業種団体会員向けセミナーの開催

問熊本働き方改革推進支援センター
☎0120-041-124

アイヌの人たちの相談窓口

アイヌの人たちのためのフリーダイヤルを開設しています。日常生活での困りごとや嫌がらせ、差別などの相談をお受けします。

相談は無料で、匿名でもかまいません。秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。


▲自宅再建利子助成
リバースモーゲージ利子助成▼

※事業内容、対象者などの変更はありません。詳しくは町ホームページをご覧ください。

今後、事業の利用を見込んでいる人の相談を受け付けます。相談は申し込みが必要です。

申込期間…10月6日㊊～17日㊎

相談期間…10月20日㊊～24日㊎
午前9時～午後4時

対象…平成28年熊本地震の「すまいの再建」5つの支援策を利用していない対象者（※）のうち、益城町土地区画整理事業（木山校区）の影響で住まいを再建できておらず、居宅を熊本県内に新築、購入などするため、金融機関などから融資を受けた人

※転居費用助成を除く

問役場福祉課 地域福祉係
☎234-6113

県弁護士会による法律相談

熊本地震に関するもの、その他の相談を受け付けています。相談には事前予約が必要です。

※熊本地震被害関連の相談は無料ですが、一般の相談は相談料が発生する場合があります。詳しくは予

午前10時～午後4時

場所…役場1階　多目的室

相談内容…終活事業／生前贈与／遺言書／相続関係／各種契約／各種許可申請／空き家など

問県行政書士会宇城支部　坂本孝
☎090-5484-8303

県働き方改革推進支援センターワンストップ無料相談

長時間労働の是正、最低賃金への対応、ハラスメントの防止、その他の課題に関するワンストップ相談窓口として、社会保険労務士などの専門家が、事業主の皆さまからの相談に対応しています。

無料、秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

事業内容…
①来所や電話・メールによる相談対応
②個別企業を訪問して行うコンサルティング
③業種団体会員向けセミナーの開催

問熊本働き方改革推進支援センター
☎0120-041-124

アイヌの人たちの相談窓口

アイヌの人たちのためのフリーダイヤルを開設しています。日常生活での困りごとや嫌がらせ、差別などの相談をお受けします。

相談は無料で、匿名でもかまいません。秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。

相談専用電話番号…
0120-771-208

受付日時…
㊊～㊎の午前9時～午後5時（祝日、12月29日～1月3日を除く）

※この相談は、（公財）人権教育啓発推進センターが、厚生労働省生活相談充実事業で実施するものです

問（公財）人権教育啓発推進センター
FAX 03-5777-1803

募集

農業大学校 令和8年度社会人向け農業研修生募集

農業大学校では農業研修生を募集します。就農に必要な知識や栽培技術を基礎から学ぶことができる研修です。募集に当たりオープンキャンパスを10月5日㊐に開催します。詳しくは、農業大学校のホームページをご確認ください。

対象…就農を目指す社会人

前期募集期限…10月31日㊎

問熊本県立農業大学校 研修部
☎248-6600

講座

Excel入門講座

Ｅｘｃｅｌを使って表の作成や編集までの基本操作をマスターしますこれからパソコンを始める人や、基本操作を復習したい人におすすめの講座です。この機会に受講してみませんか？

※講座の進行状況により内容を変更する場合があります。

※ご自身のパソコンの持ち込み可。

日時…11月8日・15日・22日・29日（毎週土曜日　全4回）

場所…交流情報センターミナテラスＩＴ学習室

対象…町内に在住か在勤の人

定員…先着15人

受講料…1000円（初回受講時に、別途テキスト代600円）

申し込み…10月10日㊎午前9時から直接窓口で受付

問交流情報センターミナテラス
☎287-8411

みんなの掲示板

砥川神社奉納獅子舞

笛や太鼓のはやしに合わせて、獅子と子どもたちが掛け合いを披露し、夜には舞う獅子の上に花火を降らせる「もや」も行われます。

とき　10月18日㊏
午後2時～／午後6時～

ところ　砥川神社（砥川2027）

問新川区長　松永
☎080-5280-8724

自然観察会参加者募集

秋の飯田山を森林インストラクターの案内の下、動植物などの説明を受けつつ散策します（定員40人）。

とき　10月19日㊐
午前10時～午後2時

ところ　飯田山自然公園駐車場

参加費　大人500円

問インストラクター協会（松下）
☎090-2582-9648

最終章思い出作品展（故）米原博文

油彩、板絵、陶芸の作品展です。長女・佐藤弘恵の色鉛筆画と、森ひでみ様のパッチワークも展示します。ぜひお越しください。

とき　11月2日㊐、3日㊊祝日
午前10時30分～午後5時

ところ　交流情報センター
ミナテラス展示スペース

問米原博美
☎090-3354-7395

▼「みんなの掲示板」掲載の申し込みは、掲載希望発行月の前々月末日までに役場企画財政課広報係（☎286-3223）へ。

※営利目的の記事は掲載不可

ハロウィンジャンボ宝くじ
9月19日㊎発売!!
1枚300円
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
（公財）熊本県市町村振興協会

町長のちょっと一言　「創造的復興のバトンを未来へつなげていきます」

サミットでは私も熊本地震に関する検証・報告を行いました

9月20日、阪神淡路大震災から30年の節目に兵庫県で開催された「創造的復興サミット」に出席しました。

サミットには兵庫県をはじめ、石川県や宮城県、トルコなど国内外の被災自治体の首長らが参加。それぞれの経験や課題を持ち寄り、どのように創造的復興を次世代へ継承するか議論しました。サミット後に発表した「ひょうご宣言」では、「大規模災害の経験と教訓を、未来をつくる力に変えていく」ことを掲げ、この思いを全国に広げることを誓いました。

このサミットを通じ、インフラの復興もさることながら、地域コミュニティーの形成こそが創造的復興の鍵だと再認識しました。併せて家庭や地域における防災力強化や防災教育など、備えることの重要性も再確認する機会となりました。

サミットに関連した「高校生・大学生による活動報告会」での学生たちの報告や議論には、大変頼もしさを覚えました。彼らの活動こそ、経験と教訓を未来に伝える何よりの礎になると確信しました。

乳幼児健診

町保健福祉センターはぴねす　☎234-6123

10月

3日	(金)	3歳児健診 対象者：R4.2.16～R4.3.16生	対象者には、個別に通知します。 時間は、通知をご覧ください。
7日	(火)	4か月児健診 対象者：R7.5.20～R7.6.10生	
		1歳6か月児健診 対象者：R6.2.20～R6.3.12生	
14日	(火)	1歳6か月児健診 対象者：R6.3.13～R6.3.31生	
17日	(金)	3歳児健診 対象者：R4.3.17～R4.4.9生	
21日	(火)	7か月児健診 対象者：R7.2.11～R7.3.20生	
28日	(火)	4か月児健診 対象者：R7.6.11～R7.7.4生	

11月

4日	(火)	1歳6か月児健診 対象者：R6.4.1～R6.4.21生	対象者には、個別に通知します。

※対象者は予定です。状況により変更になる場合があります。

ふるさと納税

全国からたくさんの「ふるさと納税」を頂き、心より感謝申し上げます。

令和7年度
10,851件　16,850万円

令和7年8月末現在

善意の灯

社会福祉協議会　☎214-5566

香典返しに替えて次の方々から寄付をいただきました。(敬称略)

お名前	(行政区)	故人
松本(まつもと) 満子(みつこ)	(平田下)	隆幸(たかゆき)
御手水(おてみず) 君子(きみこ)	(安永3町内)	秀一(ひでかず)
梅田(うめだ) セイ子(こ)	(惣領3町内)	修一(しゅういち)
永田(ながた) 美智代(みちよ)	(広崎1町内)	陽一(よういち)
白石(しらいし) 貴子(たかこ)	(馬水南)	芳子(よしこ)
前田(まえだ) タヤ子(こ)	(上小谷)	昭藏(しょうぞう)
光永(みつなが) 直由美(まゆみ)	(市ノ後団地)	勝彦(かつひこ)

編集後記

♣夫婦で苦楽を共にするなどと言いますが、実に50年も一緒にいるということ一辛いことも腹立たしいことも、そして喜びもたくさん共有して乗り越えてきたのでしょう。金婚式の記事では、そんな思いを少しでも伝えたく、有馬夫婦にご協力いただきました。係(沙)

◆金婚式や親子料理教室、里親さんの取材を通して、たくさんの家族に出会った一カ月。里親さんの「自分にとっての普通が相手にとって普通とは限らない」という言葉が印象的でした。里親さんの生の声が読む人にも届くように意識しながら記事を書きました。係(ま)

中学校日記

学校生活の1コマを学生の手作り(写真・文)でお届けします。

mashiki_chuugakkou

働くことの大変さを学んだ記憶に残る職場体験

だるまっちゅう

9月10日から3日間、町役場で職場体験を行いました。2日目は道路パトロールと穴埋めを体験。道路のメンテナンスを建設業者ではなく役場職員が行っていることに驚きました。3日目は、給食センターの職場体験生にインタビュー。「たくさんの生徒の分の給食を作るために、大きな調理器具を使わなければならなかったのがとても難しかった」と感想を聞き出しました。これらの活動を通して、働くことの大変さを身をもって実感しました。この貴重な経験を、将来はもちろん学校生活でもしっかり生かしていきたいです。

私たちがお伝えします

(全員2年生・左から)
坂本奨悟(さかもとしょうご)さん、深浦元太(ふかうらげんた)さん
中梨央菜(なかりおな)さん、戸川凛香(とがわりんか)さん

♡ Q
#益中生徒に突撃取材！
#働いた後の給食うますぎて草！
#にじいろの役割って何？

健康に暮らす。

毎日を笑顔で過ごすために。健康や介護予防に役立つ情報をお届けします。

昔話がくれる心のビタミン

フリーアナウンサー
本橋馨(もとはしかおる)さん

講演会や高齢者支援施設などを訪れる際、私はよく「おとなの紙芝居」からスタートします。熊本弁で懐かしい昔話を語りかけると、聞いている皆さんの顔に自然と笑顔がこぼれます。

この紙芝居は、単に場を和ませる「つかみ」の役割だけでなく、実は「回想法」という心理療法を取り入れたもの。過去の出来事を思い出してみんなで共有することでコミュニケーションを促し、脳の活性化や心の充実につなげる手法です。

年を重ねると「昨日の夕食は何だったかな？」というような最近の記憶(短期記憶)は薄れがちになります。しかし、昔の大切な思い出といった記憶(長期記憶)は驚くほど鮮明に残っているものです。

物忘れを嘆くのではなく、楽しかった思い出や、それを覚えている自分を肯定する。それが日々をはつらつと過ごすための「心のビタミン」になるんです。

PickUP!

講演「介護予防」

～楽しみながら学び、即実践～

モッちゃん(本橋馨さん)とばたやん(川畑智(かわばたさとし)さん)コンビが送る、観客参加型の講演会を開催します。おとなの紙芝居をはじめ、クイズやゲームなどで脳を活性化しながら、楽しく介護を学びましょう。

日時　11月8日(土)
　　午前10時～正午
講師　本橋馨
　　川畑智(理学療法士)
会場　地域共生センターカタル
定員　150人(先着順)
申込・問　健康保険課 保健事業係
☎286-3113

広報ましき 令和7(2025) 10 MASHIKI town Public Relations magazine No.584
発行／益城町　編集／企画財政課　〒861-2295　熊本県上益城郡益城町宮園702　TEL 096-286-3223　FAX 096-286-4523
https://town.mashiki.lg.jp/　広報係メールアドレスkouhou@town.mashiki.lg.jp　印刷／㈱城野印刷所
UD FONT 分かりやすく、読みやすい、間違えにくい

10

くらしにプラス！カレンダー

最新情報は、ホームページで確認してください。

日	月	火	水	木	金	土
			1 ■心配ごと相談	2 ■夜間納付相談	3 ■認知症伴走型相談	4
5	6 ■母子健康手帳交付 ■子育て広場 ■消費生活相談室	7 ■からだ de あそぼ	8 ■心配ごと相談	9 ■おひざにだっこのおはなし会 ■夜間納付相談	10 ■女性のこころとからだなんでも相談 ■認知症伴走型相談	11 ■みんなのおはなし会 ■キッズタイム 10:30～　申込 10/3～10
12	13	14	15 ■母子健康手帳交付 ■心配ごと相談	16 ■せいさく ■夜間納付相談	17 ■認知症伴走型相談	18
19	20 ■母子健康手帳交付 ■子育て広場 ■おはなし ■消費生活相談室	21 ■もの忘れ相談室	22 ■心配ごと相談	23 ■おひざにだっこのおはなし会 ■ふぁん！ふぁん！ままくらぶ 10:30～　申込 10/6～19 ■夜間納付相談	24 ■認知症伴走型相談	25 ■みんなのおはなし会
26	27 ■母子健康手帳交付 ■消費生活相談室	28 ■専門医によるこころの相談	29 ■心配ごと相談	30 ■夜間納付相談	31 ■誕生会※3日前までに申込	11/1

保健福祉センター　はぴねす
☎ 234 - 6123

■母子健康手帳交付
完全予約制（個別に交付）
■子育て広場（育児相談）
一部予約制
（母子手帳アプリ「母子モ」から予約可）
■女性のこころとからだなんでも相談
完全予約制（1週間前締め切り）
■専門医によるこころの相談
完全予約制（1週間前締め切り）

益城町図書館　☎ 243 - 5115
■おひざにだっこのおはなし会
11：00～11：30
■みんなのおはなし会
14：00～14：30

益城町児童館　☎ 234 - 6124
■ふぁん！ふぁん！ままくらぶ
「ママのためのやさしいヨガ」
■キッズタイム
「ハロウィンをたのしもう」
【おひさまひろば】10：30～
■からだ de あそぼ　■誕生会
■おはなし　■せいさく

福祉課
■心配ごと相談 10：00～15：00
役場1階相談室D
☎214-5566（社会福祉協議会）
■もの忘れ相談室 13：30～16：30
役場1階相談室D　予約制
☎214-5566（社会福祉協議会）
■認知症伴走型相談 16：00～20：00
第1週　惣領4町内公民館
第2週　下辻団地集会所
第3週　田原第二団地集会所
第4週　小池秋永公民館(15：30～19：30)
☎080-7079-5819（花へんろ）

税務課　☎ 286 - 3116
■夜間納付相談　17：15～20：00

上益城5町消費生活相談室
9：00～16：00
月　益城町　☎286-3210
火　御船町　☎282-1226
水　嘉島町　☎237-1112
木　甲佐町　☎234-3223
金　山都町　☎0967-72-3133
各役場に専門相談員が配置されており、お住まいの地域に関わらず相談が可能です。

マイナンバーカードを持っていれば、コンビニや福田・津森郵便局で手軽に各種証明を取得できます。

10月の休日当番医
診察時間／午前9時～午後5時

10月	5日（日）さくら病院	（広崎）	☎286-8111
	12日（日）のざき消化器IBDクリニック	（広崎）	☎285-3373
	19日（日）整形外科　桜木クリニック	（広崎）	☎286-3969
	26日（日）おがた整形外科	（福富）	☎289-3301

※変更などがある場合があります。事前に医療機関にご確認のうえ受診してください。

町ホームページ　LINE 益城町　Instagram @mashiki._.town　X（旧Twitter）@mashiki_town

今月の納税など　町県民税第3期／国民健康保険税第6期／介護保険料第7期／後期高齢者医療保険料第4期